

お父さん、お母さんの子育てを応援
はとっ子応援団



講師（左）から指導を受ける受講者（お手玉づくり）



お母さんと一緒に（ママのバレンタインクッキング）

今後何をすべきかを考えるきっかけに
ドキュメンタリー映画上映会



参加者の質問に答える佐藤監督

福島第一原発事故後の福島県双葉町の現実と被災者の真実を伝えるドキュメンタリー映画「立入禁止区域 双葉～されど我が故郷～」の上映会が2月9日、町ふれあいセンターで行われました。上映会は、町震災支援ボランティア実行委員会と町東日本大震災避難者の会の主催で230人が参加。同映画の佐藤武光監督をお招きしてトークも行われました。



町内公立幼稚園、保育所、子育てサークルなどで構成される『はとっ子応援団』では、親子で安心して遊べる場づくりや子どもたちの健やかな成長、子育て中のお父さん、お母さんの仲間づくりを応援するため、子育て講座など年間を通して事業を展開しています。

1月23日には、町立鳩山幼稚園で親子7組が参加して「お手玉づくり」が、2月7日には、町保健センターで親子11組が参加して家庭で手軽に作れる料理を学ぶ「ママのバレンタインクッキング」が開催され、親子で楽しいひと時を過ごしていました。

みんなで楽しく運動機能の向上を
はあと倶楽部閉講式



ゴムバンドを使って体操をする受講者

町地域包括支援センター主催の『はあと倶楽部』の閉講式が2月6日、保健センターで行われました。受講者の皆さんは、昨年10月から計14回にわたり、ボールやゴムバンドを使った体操などに励んできました。根岸 クラさんは、「皆さん優しく通うのが楽しみでした。教えてもらった体操を家庭でも続けていきたいです」と話していました。

28人の剣士が競う 第22回鳩山町少年剣道大会



気合の入った掛け声とともに、竹刀を打ち合う選手

第22回鳩山町少年剣道大会が1月20日、町民体育館剣道場で開催され、町内外の剣士28人が、元気いっぱい竹刀をふるいました。

大会は、小学生低・高学年、中学生女子・男子の部、剣道を始めて間もない基本の部の5部門で日ごろ鍛えた技を競い合いました。会場には、剣士の気合の入った掛け声とともに、竹刀を打ち合う音が場内に響きわたり、各試合とも熱戦を繰り広げていました。

なお、大会の結果は次のとおりです。

剣道大会結果

(敬称略)

基本の部	優勝	松下 拓紀
	準優勝	小林 洸太
	3位	松井 大和
小学生低学年の部	優勝	半田 正直
	準優勝	佐々木 煌
	3位	市川 花菜
		山口 音緒菜
小学生高学年の部	優勝	小林 修太
	準優勝	藤井 望
	3位	成富 優希
		深谷 晃幹
中学生女子の部	優勝	塚本 花穂
	準優勝	高原 彩加
	3位	山下 文佳
中学生男子の部	優勝	藤井 広宣
	準優勝	高橋 純之介
	3位	池田 勇汰
		仁木 元春

宇宙に滞在した黒大豆の孫で 亀井小3年生が豆腐作りに挑戦



呉(ご)の温度を確認する児童と保護者

亀井小学校で2月6日、3年生が豆腐づくりに挑戦しました。豆腐作りに使用したのは、平成21年3月、宇宙飛行士の若田 光一さんとともにスペースシャトル「デイスカバリー」で宇宙へ飛び立ち、帰還後に増殖させた種を泉井営農組合の協力をいただきながら児童が、栽培・収穫した鳩山在来の黒大豆です。吉川 瑠璃ちゃんは「お母さんと一緒にがんばって作った豆腐はおいしかったです」と話していました。

町内すべての小・中学校で実施

子どもと障がい者のふれあい事業



アイマスクをつけてアイメイト(盲導犬)に導かれて歩く児童

亀井小学校で2月15日、「子どもと障がい者のふれあい事業」が行われました。(財)アイメイト協会(東京都練馬区)の鈴木 裕司さんからは、「街中で視覚障がい者と出会ったら『お手伝いをしましょうか』と声掛けをしてください」とアドバイスなどが、町視覚障がい者の会「はーとあい」の皆さんからはご自身の障がいの状況などが話され、児童は熱心に耳を傾けていました。